

平成24年7月7日～11日

フィリピン レイテ訪問報告書



NPO法人 WITH事務局
〒504-0913 岐阜県各務原市那加大東町61番地の2
TEL.058-382-3688
FAX.058-389-1201

<http://www.with-pj.org>
E-mail/info@with-pj.org



未来のためにできること

「WITH」は、
アジア諸国において植樹活動、
物資支援を行う特定非営利活動法人です。

近年、アジアを中心に各国で地滑り・水害など多数の災害が発生し、
多くの人々が犠牲となり、地球温暖化も進んでいます。

その原因として、後を絶たない森林の違法伐採があげられ、
年々悪化しつつあります。

この問題の解決の糸口として、アジア諸国での植樹活動および
現地の子供たちに物資を支援し、健全な育成を図ることを目的とし、

2007年4月、特定非営利活動法人WITHを設立いたしました。

未来の地球環境の保護に貢献すべく、

今後も活動を継続し、拡大していきたいと考えております。

2012年7月7日～11日の5日間、第8回マングローブ植樹事業として、
フィリピンへ行ってまいりました。

昨年に続き2年目のレイテ島訪問です。

マングローブ植樹、及び地元の小学校の生徒達に合計約140kgの
衣服や文具の支援を行いました。

今後とも「WITH」の活動にご賛同いただくとともに、
ご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

代表 橋本 佳幸

■平成24年6月22日 10:00 WITH事務局にて

7月の植樹ツアーの準備のため、出発するメンバーを中心としたスタッフが

集まりました。今回は7名分の荷づくりをしました。

昨年に引き続きレイテ島への物資支援用の荷づくりですが、現地ではまだまだ物資が不足しています。また子ども達の喜ぶ顔を想うとスタッフの荷造りも楽しくなります。



今回は何を持っていくか？どんな物資が現地で喜ばれるか？
考えながら荷づくりするスタッフの表情は真剣そのものです。



レイテ島まではマニラ空港から飛行機で約1時間程

■平成24年7月7日 7:50 中部国際空港

今年は遅刻者を一人も出さず、無事集合。

■ 11:00 チャイナエアライン CI151便

もちろん今回もバルサンを全員持参して이었습니다。
今回も中身と容器を分離し、手分けして持ち込み。見事1つも没収されずに済みました。
※以前、宿泊したホテルでダニに刺されたことがあり、それ以来毎回バルサンを持参しています。

■ 12:00 経由の台北空港着

空港内は広い為、モノレールで移動。セントレアとの違いにメンバーもテンションがあがっています！

■ 13:30 チャイナエアライン CI703便

■ 16:30(現地時間) マニラ空港着

7月のマニラ。只今、雨期ですが晴れてます。

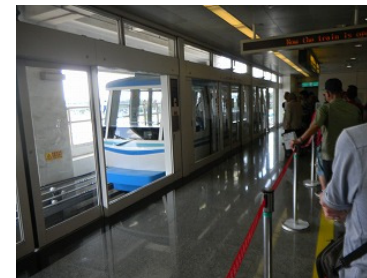
■ 17:30 宿泊する「ロスマンホテル」に到着。過去、チェックインに手間取り一時間くらいかかったこともありましたが、あっさりチェックインできました。

■ 19:00 夕食は昨年も食べたホテル近くにあるショッピングモール「ロビンソン」の中にある「FRIDAY'S」にて。

明日は約1年ぶりのレイテ。「昨年植樹した苗はどうなっているか？」
会話がつきません。明日は深夜2:30集合なので皆、早めの就寝です。



今回のメンバーです。橋本・江崎・栗原・糸数・橋本・椿井・桑原の7人



台北空港のモノレール。意外と動きは荒い



マニラ到着



久々に見るマニラの風景。
無事到着に一同ホッと一息



一年たつと町並みも変わったり



ホテルにチェックイン



植樹ツアーの無事を祈って
みんなで乾杯！

■平成24年7月8日 2:30 起床

みんな眠い目を擦りながらも朝早い集合。

■3:10マニラ空港着

昨年は搭乗時間ギリギリで慌しかったが今年は余裕をもってチェックイン。

■5:40タクロバン空港着

さすがに辺りも明るくなってきました。現地スタッフと合流。

荷物用の車と2台で移動です。

■8:30 パイバイシティ

ハンバーガーショップ「ジャリビー」で朝食。

車での移動でぐっすり眠っていたメンバーもお腹が空いてきました。

■10:20 ホテル着

本日の宿泊ホテルは昨年同様「Holy Child Pensione」

みんな自分の部屋をチェック。日本からもってきたバルサンを炊きます。

そしてこれからいよいよ植樹！メンバーも気合が入ります！

■11:00 植樹地へ出発

ホテル前にて集合。タクシーで植樹地へ。

行く途中風景をみながらメンバーも去年の記憶が甦ってきました。

植樹地へ着くと昨年つくったWITHの記念石碑と約一年ぶりのご対面。

村の人たちによって少し修復されています。



出発前ロビー。みな眠い！



空港カウンター。こんな時間でも人は多い



タクロバン空港到着



現地スタッフと合流



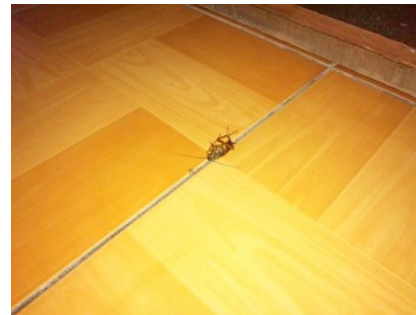
ジャリビーにて



ホテルチェックイン



ホテルの部屋



死んだゴキブリ



みんな徒歩で植樹地へ



昨年つくった石碑がお出迎え

■11:15 植樹地

昨年の苗は一部死んでましたが、ほとんどが順調に育っていました。

昨年つくった、苗が流されない為の波よけの柵がほぼ壊れてきたので現地の人たちに補強してもらっています。メンバーも柵作りのお手伝いをしました。



昨年の苗。これからますます育って欲しいとみんなで願っています



植樹地の奥へ



古い波よけ柵



村人たちが柵づくりをしています



メンバーも柵づくりに参加



波よけも完成しいよいよ植樹。

下は泥地ですが底は硬く、木の根っ子がたくさんあるため、鉄の棒で穴を開け、苗を埋めます。埋めた後、波が来る海側に波よけの竹をさします。



■13:30 作業終了。

全員くたくたに疲れてホテルへ帰着。

写真を撮るのも忘れホテルで休みました。明日はセレモニーです。

■平成24年7月9日 7:00 起床

■ 11:00 植樹地で昼食

昨日作業してくれた村人たちや子どもたちと昼食。

新鮮なマンゴーもご馳走になりました！



昨日作業していた小屋にみんなで
集まっています。



子どもたちが並んでご飯を頂いてま
す。



メンバーもお手伝い



子どもたちもご飯を楽しみ
にしながら並んでいます



大人たちも集まってきました



さすがフィリピン。マンゴー
がおいしい！

■13:00 いよいよ交流会です。

昨年と同じ会場(屋根付のバスケットコート)に到着。

旗を振ってくれている小学生たちの熱の入ったお出迎えは

何度見ても感動です！



入場前。胸が高鳴ります！



現地スタッフから入場の合図



旗を振ってくれてる中入場！



メンバー一同自然と笑みが、



旗は後で頂きました



学生正面にWITH席

まずはWITHメンバーの紹介。

現地の人によるフィリピンの国歌斉唱。続いてメンバーによる日本の国歌斉唱。
続いて村長(CARLITO GALIA)さんによる歓迎のスピーチ。約一年ぶりです。
次は子ども達から歌のプレゼント。機械の不調で歌のメロディが時々飛ぶ中、
見事なコーラス。たくさん練習した努力がうかがえます。
村長とDENRよりWITHへ感謝状をいただきました。



フィリピン国歌斉唱



日本の国歌斉唱「君が代」



日本とフィリピンの国旗を一生懸命振ってくれました



メンバー着席、やはり少し緊張気味です



村長によるスピーチ



子どもたちによるコーラス

今度は橋本によるスピーチ。現地スタッフに通訳してもらいました。
続いて、メンバーの桑原からのスピーチ。「ぼくどらえもん」と挨拶。
ドラえもんは世界共通で通じるようです。去年は英語でスピーチして通じなかった
のでタガログ語でスピーチをしましたがやっぱり通じてない模様。
ここで村人からダンスの披露。WITHメンバーも参加。
観客一同大爆笑でした。



感謝状



村長さんから感謝状



DENRの人からも感謝状



橋本のスピーチ



桑原によるスピーチ



メンバーへココナッツジュースのプレゼント

続いてWITHより、村長さんや校長、先生たちへ食品や物資のプレゼント。

その後は毎年恒例のスポーツ交流です。

今回はまずサッカーゲーム。WITHメンバーと子どもたちによる

5人vs10人の変則マッチ！人数に劣るWITHチームは大苦戦！

なんとか1-0でWITHチームの辛勝です。

2ゲーム目はバスケットボール対決！（フィリピンでは一番人気のスポーツ）

WITHメンバーが毎年息が上がりボロボロになるゲームでもあります。



ご婦人たちとのダンスタイム



メンバー慣れないダンスに苦笑い



WITHからのプレゼント



サッカーゲーム群る子ども達に大苦戦！



参加した子ども達へ文具をプレゼント



続いてバスケが始まった！



ゲームの間に子どもにお菓子を



日本もフィリピンも応援してくれます



毎年ながらすぐ息があがる！



奮闘する日本人、でも強い！



ゲームも終了、本当に楽しそう



バスケットは4対15の大差で日本は負けました。。。が大いに盛り上がりました！
子どもたちやスポーツに参加してくれた人たちにプレゼントです。



そして楽しい時間はあっという間に過ぎていきます。
名残惜しいですが最後はみんなで記念撮影。
来年もまた会いたいね！

■17:00 タクロバンへ向けホテルを出発。

■19:00 ByeByeシティにて夕食。

フィリピン料理を食べながらスタッフ皆で今日の話題で
盛り上がりました。

■20:30 タクロバンのホテルに到着

昨年と同じAENGELA PENSION HOUSEにて宿泊。

明日はマニラへ戻ります。



夕食を食べながら一日を振り返ります



ホテルに到着。さすがに皆疲れ様。

■平成24年7月10日 6:30 起床

まだ辺りは真っ暗ですが、誰も寝過ぎことなく起床。

いよいよレイテ島を後にします。

■7:00 タクロバン空港

現地スタッフとはここでお別れ。本当にお世話になりました。

■8:00 フライト

■9:00 マニラ着

空港の「ジャリビー」で朝食。ロスマンホテルに再び戻ってきました。

■13:00 ロスマンホテル

スモーキーマウンテンへ出発。途中、スモーキーマウンテン付近にて信号待ちしているトラックの荷台から物を盗む「ジャンパー」とよばれる人たちに遭遇。一瞬の出来事でした。盗む方とっても危険です。

■13:30 スモーキーマウンテン到着

物資の一部を持ってきました。

※スモーキーマウンテン

マニラ首都圏マニラ市トンド地区にあるアジア最大のスラム街であり、自然発火したごみの山から燃える煙が昇るさまから名付けられた。1995年に政府の政策で閉鎖、強制退去され、一部の住民たちがケソン市の郊外、パヤタス地区にも移り住んだ。約50,000㎡、1500世帯以上が住むといわれているが数ははっきりしない。住民たちはゴミの中から有用物を拾って生活の糧にしていることからスカベンジャーと言われる。



朝。皆昨晩はぐっすり寝たから表情もすっきり



タクロバン空港にて。さらばレイテ！



朝食は今回二度目のジャリビー



スモーキーマウンテン入口辺りの町並み



複雑に絡み合う電線



途中、昔のスモーキーマウンテンを通る



アメリカのボランティア団体も視察をしていました



バスラハウスに到着。中に案内してもらいました。
中ではスモーキーマウンテンに住む子どもたちが勉強していました。
クリスティーナと久しぶりの再会。街中を案内してもらうことになりました。
辺りは異臭が漂い、無数のハエが飛び交っています。あまりの
環境に顔をしかめるメンバーもありますが、実際ここは人々が
生活している場なのです。



バスラハウスに到着



中では子ども達が日本語の勉強をしています



炭を作る工場がありました。ゴミの中から集めた木片を利用し炭をつくります。
この町の中でも様々な商売が成り立っています





街中を視察しながら散策。気づけばゴミが堆積した道を歩いていた。
 雨の日は積まれたゴミが崩れたり、ゴミと雨が混ざり流されてきて
 さらに異臭が強くなります。
 最後はバスラハウスにてクリスティーナに日本から持ってきた物資の一部
 を贈らせていただきました。



■19:00 夕食

コリアンフードのお店で夕食。明日も朝早いので
 皆早めの就寝です。

■平成23年10月5日 6:00 起床

無事最終日も全員そろって出発。

■10:35 マニラ発

■20:50 セントレア到着

